

編集後記

プロサッカーのＪリーグがしっかりと定着し、日本のサッカーも本格的になったと思われるのに、またまたワールドカップのアジア最終予選で韓国に苦杯を喫し残念です。

本号は、原著論文８篇、研究資料１篇の投稿を戴き立派な内容で発行することが出来ました。ご寄稿戴きました方々に厚くお礼申し上げます。文学部の松村信美教授には「弓道鳴弦引目の故実」と題した研究資料をご寄稿戴きましたが、長文の為２つに分けて本号に前半を、第２号に続きを掲載することにしました。今回の印刷は３つの業者の合い見積りの結果(株)荒川印刷にお願いすることになりました。永年クイックス社に依頼をしてきた関係で不慣れのためのトラブルが起こることを心配しましたが、特に問題もなく完成に至りました。センターの方々や査読等で諸先生にご協力を戴きました。編集委員一同心から感謝致しております。

次号は年末の締め切りで卒業式に発行を間に合わせることになります。多忙の時期ですので早めに投稿のご用意をお願い申し上げます。最後に皆様の一層のご発展をお祈り申し上げます。(N. M.)

編集委員 (ABC 順)

松 井 信 夫 (委員長)

武 田 徹

安 田 矩 明

中京大学体育学論叢 第 39 巻第 1 号

発 行 日 平成 9 年 10 月 31 日

発 行 所 中京大学学術研究会

名古屋市昭和区八事 101 の 2

発行責任者 北 澤 正 啓

印 刷 所 株式会社 荒川印刷
名古屋市中区千代田二丁目 16 番 38 号
〒 460 ☎ (052) 262-1006 (代)